

ふりこみマン 9.0 (9.0b) エクセル 2016 での動作確認終了について

2016 年 1 月 29 日

ウェブフリコムサポートセンター

‘全銀データ作成ツール’「ふりこみマン 9.0 (9.0b)」につきまして、マイクロソフト社製エクセル 2016 での動作確認が終了しました事ご案内申し上げます。

なお、注意事項がございますので、下記ご確認をお願いいたします。

今後ともお客様の利便性向上に努めて参りますので、引き続きご愛顧賜りますよう宜しくお願い致します。

エクセル2016ご利用時の「マクロの設定」について

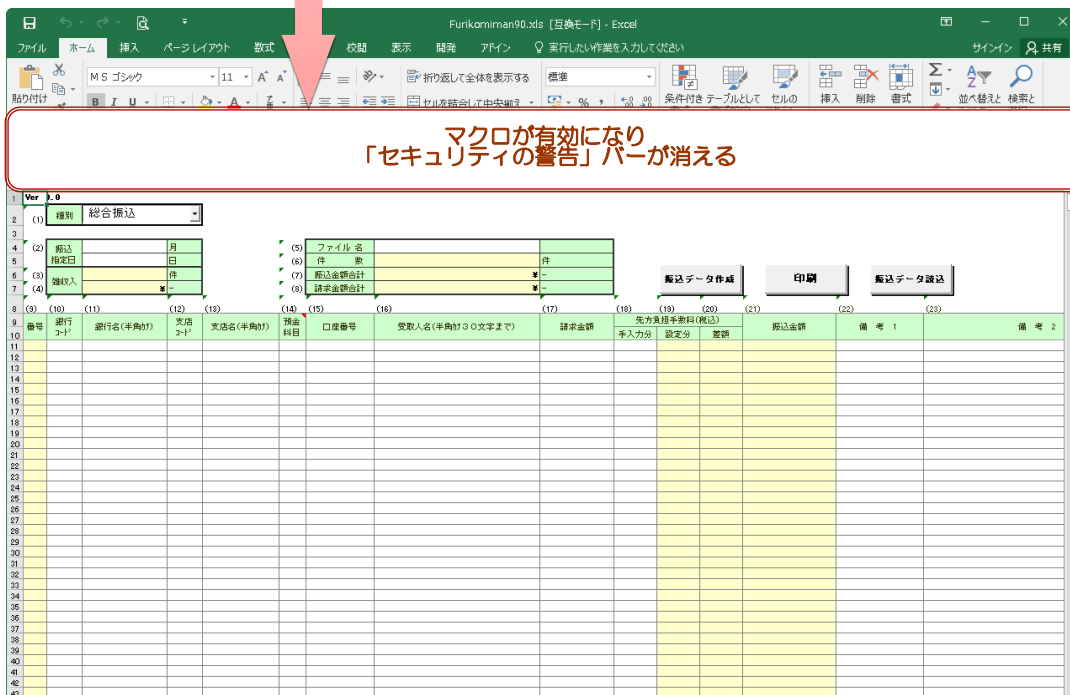
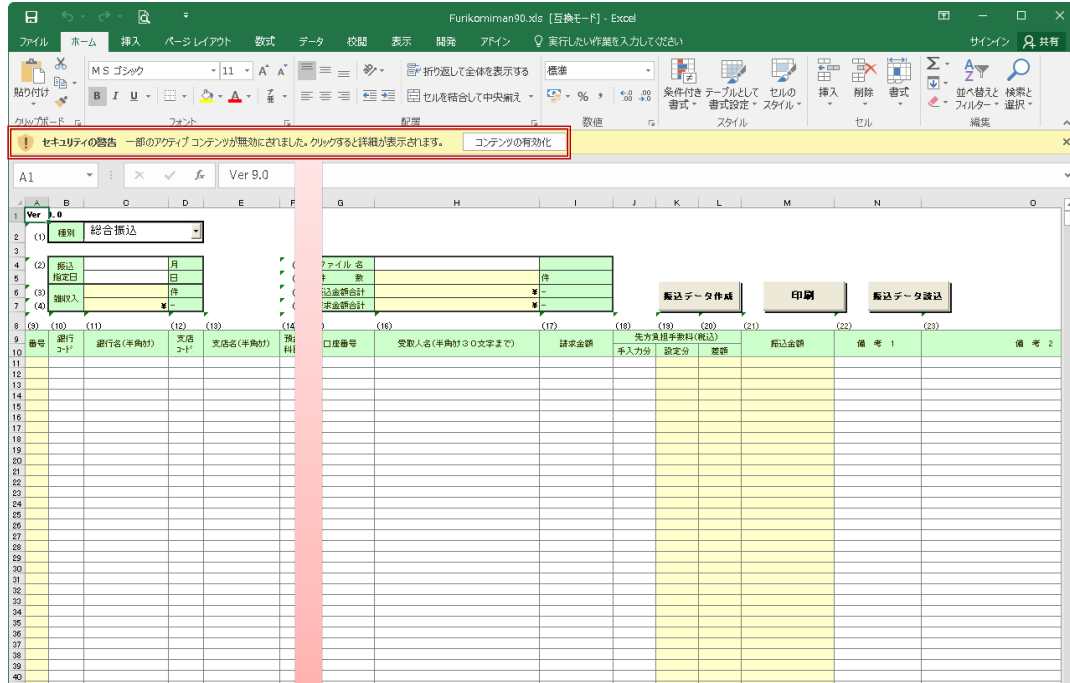
2016/1/29
ウェブリコムサポートセンター

◆マクロの設定方法

※この作業は、エクセルを起動するたびに必要です。

ふりこみマンでマクロが無効な状態とは？
＜例＞ ・「請求金額」を入力しても「振込金額」が表示されない
・(9)の「番号」が自動表示されない
・「振込データ作成」ボタンが押せない・・・など

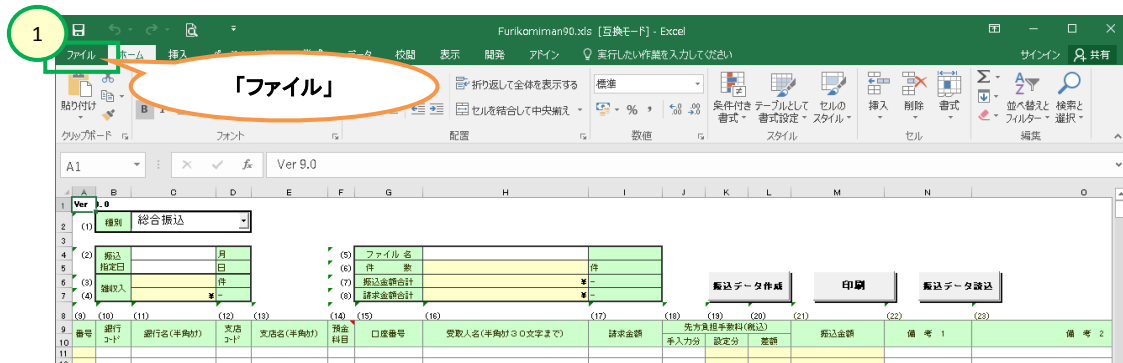
「セキュリティの警告」バーの『コンテンツの有効化』をクリック



◆セキュリティレベルの変更

「セキュリティの警告」バーが表示されていない場合、以下の手順で設定することができます。

① エクセルの左上部の「ファイル」をクリック



② 「オプション」をクリック

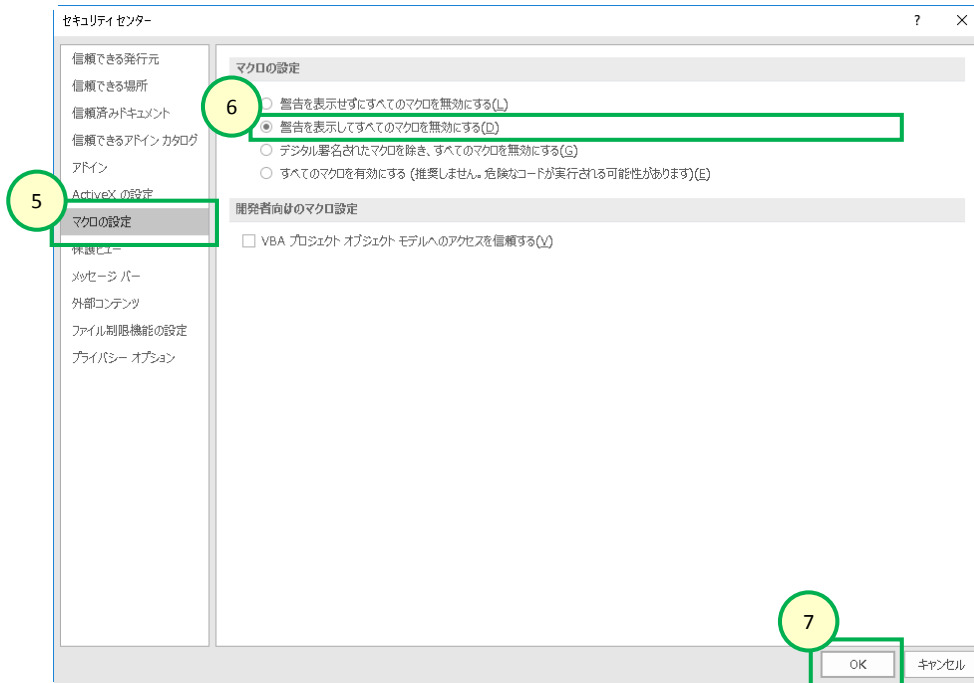


③ 「Excelのオプション」画面にて左メニューの「セキュリティセンター」を選択

④ Microsoft Office Excel セキュリティセンター 『セキュリティセンターの設定(T)』をクリック



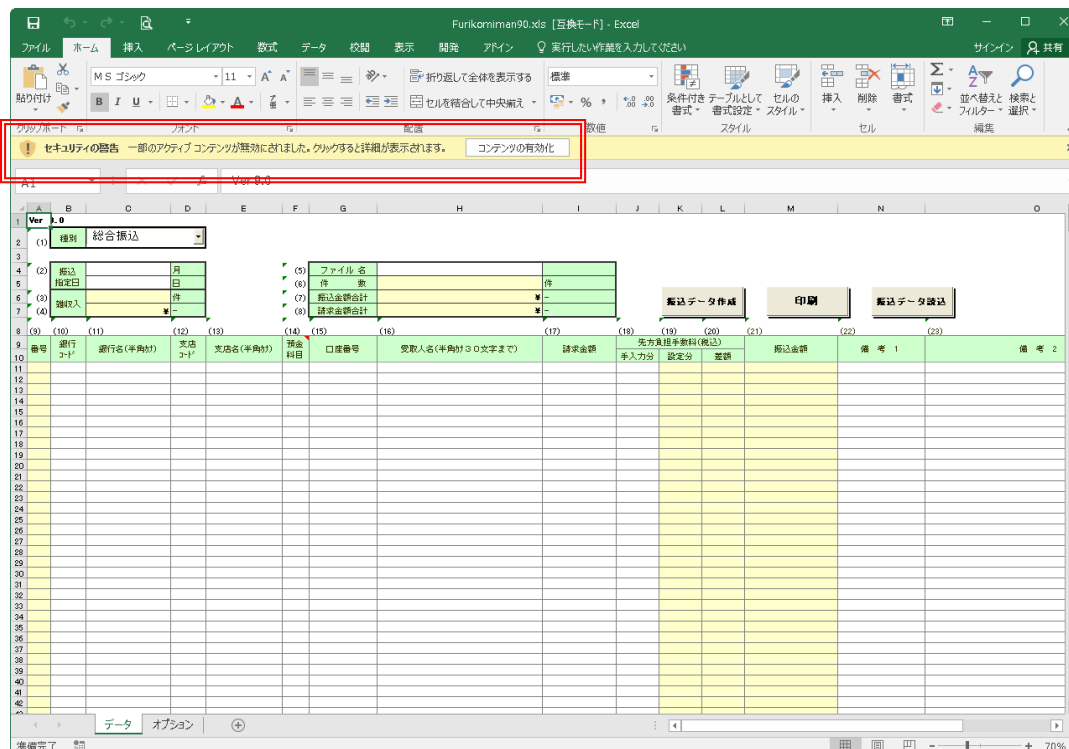
- ⑤ 「セキュリティセンター」画面にて左メニューの「マクロの設定」を選択
- ⑥ 【警告を表示してすべてのマクロを無効にする】をチェック



- ⑦ 「OK」ボタンを押す

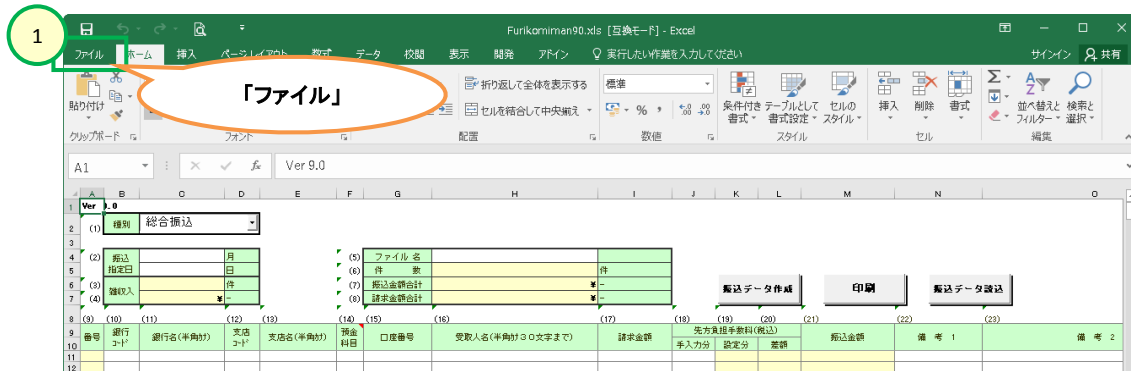
- ⑧ エクセルを一旦終了し、再度ふりこみマンを起動する

- ⑨ 「セキュリティの警告」バーが表示されるので、『コンテンツの有効化』をクリックし、マクロが正常に動く事を確認する。



◆2回目以降、『セキュリティの警告』バーを表示させない設定

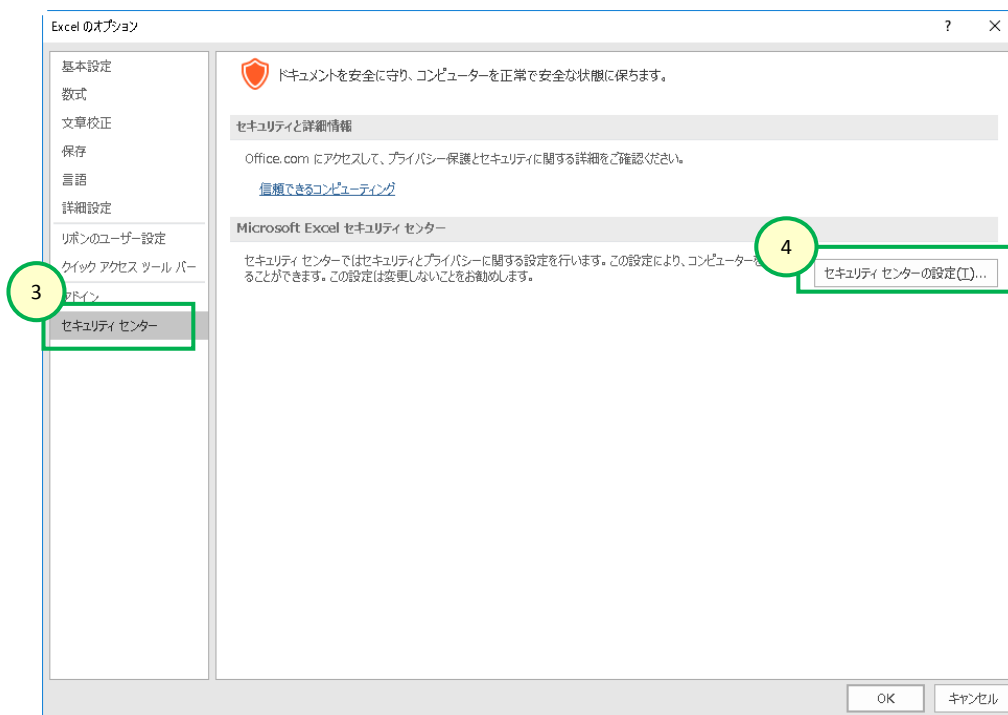
① エクセルの左上部の「ファイル」をクリック



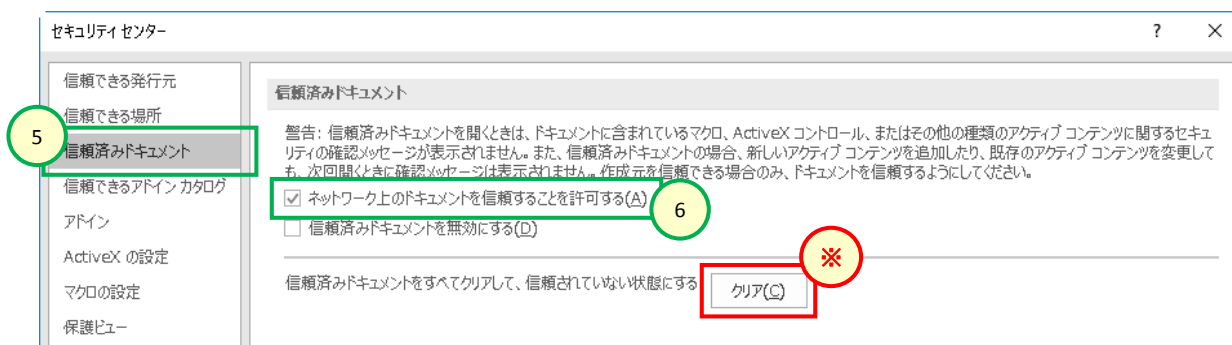
② 「オプション」をクリック



- ③ 「Excelのオプション」画面にて左メニューの「セキュリティセンター」を選択
 ④ Microsoft Office Excel セキュリティセンター
 『セキュリティセンターの設定(T)』をクリック



- ⑤ 「セキュリティセンター」画面にて左メニューの「信頼済みドキュメント」を選択
 ⑥ 「ネットワーク上のドキュメントを信頼することを許可する」にチェックを入れる



【補足】
 [クリア] ボタン (※) をクリックすると、一度マクロを有効にしたブックでも、再び開く時に
 [セキュリティの警告] バーが表示されるようになります。

◆ 「マクロの設定」をしても、マクロが動かない場合

エクセルの拡張子を確認してください。
Excel2016では、「名前を付けて保存」する際に形式を選択できます。
保存するファイル形式によって、マクロを無効にしている場合があります。

推奨！	.xls	マクロ有効	97-2003対応
	.xlsm	マクロ有効	Excel2007-2016用
	.xlsx	マクロ無効	Excel2007-2016用



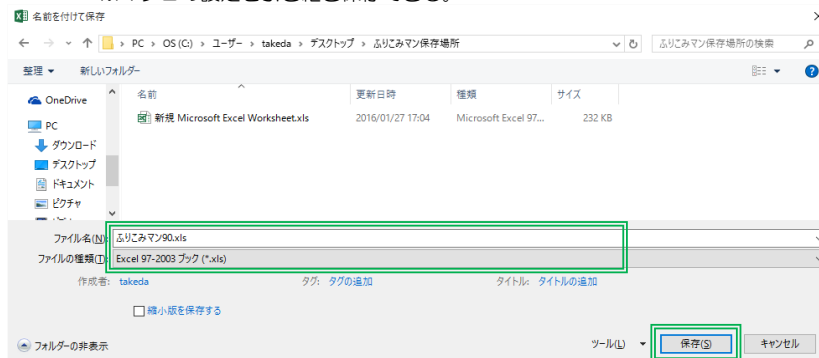
■ [ファイル] → 「名前を付けて保存」



推奨！

.xls **マクロ有効** **97-2003対応**
「Excel 97-2003 ブック (*.xls)」を選択・・・拡張子「.xls」
Excel 97-2003と、完全に互換性のある形式で、ブックのコピーを保存。

※マクロの設定を引き継ぎ保存できる。

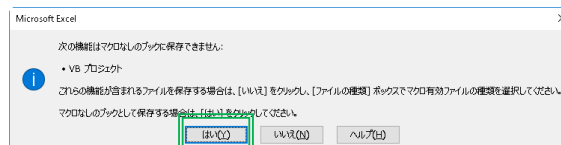


.xlsm **マクロ有効** **Excel2007-2016用**

「Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)」を選択・・・拡張子「.xlsm」
「Excel2007・2010・2016用のマクロあり」で保存。
※マクロは有効となるが、他のバージョンのExcelで展開できない。

.xlsx **マクロ無効** **Excel2007-2016用**

「Excel ブック (*.xlsx)」を選択・・・拡張子「.xlsx」
「Excel2007・2010・2016用のマクロなし」で保存。
※「セキュリティセンターの設定」でマクロを有効にしているも一切マクロは動かない。



ここで「はい」を選択すると、マクロが無効のファイルとなる